

2次総(案)に関するパブリックコメントへの対応について

No.	受理日	提出方法	区別	性別	年代	職業	分野別No.	分野	タイトル	パブリックコメントの概要	対応	所管局
1	09.11.20	FAX	駿河	女	70	専業主婦	1	概要・戦略	人口問題	「静岡市の人口を増やす。」 本市へのIターン、UターンをPRし、静岡市の人口を増やすようにする。	我が国全体の人口が減少している中で、本市人口の増加を図るには、ご指摘のとおり社会増の対策をとっていく必要があります。このため、産業・経済分野において、「1都市型産業集積を目指した産業構造の知的高度化」「(1)地域の特性を活かした多彩な産業の集積促進」にもあるように企業誘致をすすめるとともに、まちの魅力度を高めていきます。また、本市の様々な魅力あふれる地域資源等について、積極的な情報発信を通じて、交流人口の増加を図っていくことも重要であると考えています。	経済局
2	09.12.09	FAX	清水	男	60	会社員	2	概要・戦略	人口減少社会への転換	人口減少社会への転換について、人口減少社会の現状を強調するだけでは意味がない。だからどうしたいのか、方針や計画を示すべき。	主に都市基盤の分野において、「コンパクトシティ」の取り組みを行っていきます。 本書の中では、「人口減少社会を迎え、快適、安全、便利で効率的な都市空間を実現し、都市の活力を向上させていくため、まちの顔となる都心、副都心と地域拠点からなる集約型の都市構造を目指します」と記述しており、人口減少への対応を図っていきます。	都市局
3	09.12.10	持参	清水	男	50	その他	3	概要・戦略	人口減少社会への転換	「世界に輝く『静岡』を実現させるためには、この項で(本文にあるように)「本市を取り巻く社会経済情勢の変化を的確に把握」しなければならない。しかし、ここに記載された<8つの潮流>には、静岡市が抱える重大な問題点・課題が落ちている、又は誤認識されている。 まず、「①人口減少社会への転換」について(6ページ)、[社会の動向]において、合計特殊出生率の変化については記載されているものの、その他の要因、例えば人口の転出転入状況(大学卒業後も実家に帰ってこられない状況など)の変化や、事業所に働く職員・従業員の変化など、「経済・社会のあらゆる面で」の動向を提示するべきである。(総務課がまとめた「第2次総合計画策定資料」には基礎データがあるのに…) [本市の課題]においては、人口減少に備えた社会システムに転換することは必要だが、あらゆる手段を使って人口減少を低減させる(減少スピードを緩める)施策を展開し、人口減少の歯止めを行うべきである。<理由①>静岡市(平成2年ピーク)は、全国(平成16年ピーク)に先駆けて人口減少社会に突入した、いわば“中山間都市”である。(「政令指定都市」と胸を張っている場合ではない。)このままでは約50年後の市の人口は、約半減の30万人台になってしまう。そんな都市になっていいのか?問題の捉え方が欠けている。<理由②>問題上、対策の効果はすぐ現われるものではない。だから早期に、今この5年間に、短期・中期・長期の戦略と体系的な政策展開を立案し、遡上に載せるべきである。	人口推計に当たっては、自然動態に加え、社会動態も加味してこれを行っています。 また、人口減少低減策については、本市独自の対策に加えて国レベルの対策と連携していくことが重要となっています。 「世界に輝く『静岡』の創造」を推進していくなかで、本市の様々な魅力あふれる地域資源等について、積極的な情報発信を通じて、まずは交流人口の増加を、次の段階として定住人口の増加へとつながっていくようにつとめてまいります。 子育てをしやすい環境、心身ともに健康で安全・安心に暮らせる環境、多種多様な職業に就ける環境等、様々な視点から、「行ってみたい、住んでみたい、住み続けたい」と思われるような、魅力的な都市となることが重要ですので、今後、事業計画の中で検討してまいります。	経営企画局

No.	受理日	提出方法	区別	性別	年代	職業	分野別No.	分野	タイトル	パブリックコメントの概要	対応	所管局
4	09.12.10	FAX	葵	男	40	その他	4	概要・戦略	人口減少社会への転換	P6①人口減少社会への転換 人口統計上の問題点として、人口減少、少子高齢化などがあげられると思います。今後の静岡を考えていく上で、どれが本市の課題を適切に表すかを考えるべきだと思います。生産年齢人口はいわば支える人々、高齢人口は支えられる人々としてよいと思います。総人口が減っても生産年齢人口と高齢人口の比率が大きく変わらなければ現状のシステムを大きく変えなくてもよいと思います。しかし、今後の静岡市は生産年齢人口に対する高齢人口の比率が急速に増大します。支えなければならぬ人々の比率が増大するのです。これらの変化への対応が求められます。税金にも限界があり、地域の工夫によって何とかしなければならないと思います。これらの事実をはっきりと記載すべきだと思います。このような記載は高齢者にとって気持ちのよいものではないかもしれませんが、現実から目をそむけるべきではないと思います。システムの変革を行わなければたいへんな思いをするのは将来の高齢者なのです。	市政が対応すべき行政課題はご指摘のような課題を含めたあらゆる領域に及んでおります。したがって、これらを総合的に勘案して、「人口減少を前提にした社会システムへの転換」を課題としたところです。	経営企画局
5	09.12.08	インターネット	藤枝	男	40	会社員	5	概要・戦略	計画の目的の明確化	総合計画は、まちづくり全体をカバーするものであるため仕方がない面もあるが、総花的であり、重点項目が見えない。財政が厳しい折だからこそ、目的や狙いを明確にし、施策の優先順位を決定し、事業を推進するべきである。	2次総においては、3つの戦略9つのプロジェクトを展開することで重点化し、新しいテーマである「世界に輝く『静岡』の創造」を推進していきます。	経営企画局
6	09.12.08	持参	清水	女	60	会社員	6	概要・戦略	計画(案)全般	計画(案)に賛同する。	貴重な意見として、参考にさせていただきます。	経営企画局
7	09.12.10	FAX	葵	男	50	自営業	7	概要・戦略	計画全体について	国の政策と方針の役割という議論がありました。国の権限が大き過ぎ、地方が考えていても制度としてできないことが多いかもしれません。地方の自然環境や歴史を活かした、ひとりの人間が生まれ生涯を暮らせる静岡の原風景を残せる町づくりを考えてください。時代が進めば、すべてが変化します。当然のこととして受け入れなければならないこともあります。人が思いやる人間関係があまりにも必要になってしまった今を、少しでも戻せるようなソフトプロジェクトを進めて、心豊かな住みよい静岡市にして欲しいと思います。	心豊かな住みよい都市とするため、総論分野及び健康・福祉分野において、まずは基本となるコミュニティづくりのを政策の柱に掲げています。	経営企画局
8	09.12.10	持参	葵	男	70	自営業	8	概要・戦略	1次総の成果の検証	計画を推進してきたプロセス、事業予算、コスト、人工、時間をどのように管理していたか評価をすべきです。健全なる自主都市が構築できたか(財政、行政、機能、コストは)	現在、総合計画掲載事業のうち主要事業については、その進行管理のために、いわゆる行政評価のうちの事務事業評価を実施し、ご指摘のような評価を実施しています。今後も、この行政評価を継続するとともに、より適正なシステムとなるよう柔軟に見直しを行っていきます。	経営企画局

No.	受理日	提出方法	区別	性別	年代	職業	分野別No.	分野	タイトル	パブリックコメントの概要	対応	所管局
9	09.12.10	持参	葵	男	70	自営業	9	概要・戦略	矛盾を抱えたままの将来計画	美辞麗句が羅列されていて、5年後のあるべき姿が見えてきません。言葉で縷々述べられていますが、時代の潮流が、今までのパラグラフが大きく転換しているのに、相変わらず従来の所得倍増、高度成長のパラグラフを引きずっているように見えます。経済原理から生活原理へ、効率原理からアメニティ原理へ機械的機能主義や経済効率至上主義から抜け出して、潤いやゆとり、生活の質や心の豊かさを求める方向で進めてください。これまでのように産業基盤強化のための投資だけが、都市活性化をもたらすのではなく文化やアメニティへの投資が都市活性化を成功に導いているのです。	2次総においては、目指すまちの姿を「活発に交流し価値を創り合う自立都市」を目指して、そのためのテーマとして「世界に輝く『静岡』の創造」を掲げています。このテーマを実行していくため、ソフト・ハードからなる、3つの戦略9つのプロジェクトに関わる事業を中心に、取り組んでいきます。	経営企画局
10	09.12.10	持参	葵	男	70	自営業	10	概要・戦略	これからの都市政策の理論	中心市街地の衰退と、少子高齢化の人口減少によって、これから始まる郊外の過疎化、限界集落化など、今までの都市政策の破綻が一機に表面化しています。議会における市当局の答弁も時代の潮流や空気の読めない過去の街づくりの幻影を追っています。ですから2次総合計画案の中身も抽象的で本当の大事認識の上で練り上げられたものとは思えないものになっています。今一番の問題は、地域コミュニティの崩壊です。コンパクトシティとかサステナブルコミュニティなど新しい都市政策の理念を正しく理解して、この計画の総合計画をまとめてほしいと思います。数値目標も加えてできるだけ具体的な計画にしてもらいたいと思います。	心豊かな住みよい都市とするため、総論分野及び健康・福祉分野において、まずは基本となるコミュニティづくりを政策の柱に掲げています。	経営企画局
11	09.12.07	インターネット	葵	男	50	会社員	11	概要・戦略	計画のテーマ「世界に輝く静岡」	今回の計画のテーマの「世界に輝く静岡」について、富士山静岡空港が開港され、国内の遠隔地はもちろんのこと、世界に扉が開かれた今、「世界」をテーマに掲げたことはよいことである。また、景気が低迷し、何かと暗い世相の昨今、計画はある程度『夢』があるほうが良いと思われるし、少しでも将来に希望が持てるものであってほしい。今後の具体的な「夢ある施策」に期待したい。	貴重な意見として、参考にさせていただきます。	経営企画局
12	09.12.10	持参	清水	男	50	その他	12	概要・戦略	「世界に輝く『静岡』の実現①	「世界に輝く『静岡』の創造」と高く掲げた目指すまちづくりの姿は、2次総に向けた当局の意気込みを示すものと評価できる。その意気込みを受けて、ここに示された「3つの戦略・9つの重点プロジェクト」は、すべて精一杯背伸びをした表現で溢れている。しかし、その足元は大丈夫なのか？意見書「その1」に示したように、3つの問題点・課題を解決することなしに「世界に輝く『静岡』」を実現させることは不可能である。そこで提案。 戦略プロジェクトを1つ加え、「都市経営基盤『ファンダメンタル』づくり」とし、 ①人口減少の歯止めプロジェクト ②経済・雇用の活性化プロジェクト ③財政安定・財源確保プロジェクト としたらどうですか。 大切なことは、プロジェクトごとにしっかりと目標管理と事業評価ができる分類分けを行い、実効を積み上げていくこと。決してきれいな言葉の羅列にならないように。	2次総は、総論でご指摘いただいた内容への対応を含めた「まちの経営システム」を掲げ、それを踏まえて各分野別の計画を体系化しています。 さらに、あらゆる局面でのグローバル化の進展の状況を踏まえ、2次総のテーマに「世界に輝く『静岡』の創造」を掲げ、その実現に向けて、総合的かつ横断的に取り組んでいくため、3つの戦略と9つの戦略プロジェクトを掲げています。	経営企画局

No.	受理日	提出方法	区別	性別	年代	職業	分野別No.	分野	タイトル	パブリックコメントの概要	対応	所管局
13	09.12.10	持参	清水	男	50	その他	13	概要・戦略	「世界に輝く『静岡』の実現②	<p>もう一つ。 「世界に輝く」都市に変貌するには、5年間では短すぎる。この目標の姿は本来、より長期的な目標、すなわち市の基本構想「活発に交流し価値を創り合う自立都市」に代わる言葉として置き換えるべきである。それが無理なら、例えば次の5年間にも継続して目標の姿として掲げることを了解のうえで用いるか、それもだめなら5年間でより実現可能な姿の言葉に代えるか、どちらかにすべきである。 以上、よろしくご検討ください。</p>	<p>本市では、平成16年に静岡市基本構想を定め、平成27年における「目指すまちの姿」を「活発に交流し価値を創り合う自立都市」としました。そこでこの実現のため、平成17年から21年の5年間を計画期間とする第1次総を現在推進しております。現在策定を進めている2次総は、1次総策定後の社会経済情勢の変化等を踏まえ、平成22年から27年までを計画期間とするもので、1次総の成果を踏まえ、基本構想に基づき「活発交流の範囲の拡大」「価値創造の水準の向上」「自立都市の基盤の確立」を目指していこうと考えております。このような考え方にに基づき、2次総のテーマとして「世界に輝く『静岡』の創造」が位置づけられたところであります。</p>	経営企画局
14	09.12.10	FAX	葵	男	40	その他	14	概要・戦略	地方分権改革の進展	<p>P8、10行目 「経済界等において」との表現は削除すべきだと思います。静岡市としては受け入れたい議論かもしれませんが、道州制の導入は経済界だけでなく、政党や行政など政治レベルでも議論が行われていると思います。静岡のような規模の大きい県では道州制の必要性はあまり感じないかもしれませんが、市町村合併が進み、情報技術が進化した現状においては、規模を拡大したほうが効率的な行政が期待できるとの議論は支持を集めつつあると思います。</p>	<p>幅広い議論が行われている例として経済界を表記したが、誤解を生む表現であるため「経済界等において」を削除しました。</p>	経営企画局
15	09.12.10	FAX	葵	男	40	その他	15	概要・戦略	低炭素革命の推進	<p>①P10、15行目 「我が国も、地球全体の温室効果ガスを平成62年(2050年)までに半減させるというビジョンを国際社会に提案し、すべての国が共有することを求めています。」 →「我が国も、平成32年(2020年)までに温室効果ガスの排出を「90年比25%削減」することを目標に掲げ、各国へ協調を呼びかけています。」 2050年という長期の目標ではなく、2020年までの中期の目標、しかも、非常に高い目標を国が建てたことに関する記載を行った方がよいと思います。第2次総合計画においては国の掲げた2020年までに「90年比25%削減」という目標に対する対応が必要になると思います。 ②P10、15行目 「本市においては、二酸化炭素排出量が全国的傾向を下回っているものの、基礎年(1990年)と比較して増加していることから～」という記載がありますが、静岡市の二酸化炭素排出量が全国的傾向を下回っているのは静岡市や静岡市民が他地域に比べて努力しているからですか？もし、後者なら原案のような全国平均を下回っているという表現よりも、具体的な推移(何%ぐらい上昇しているか)を記載した方がよいのではないですか？</p>	<p>① ご指摘の内容は、現在、国際間で交渉中のものであり、その状況をみながら最終的に表現を決めていきます。 ② 温暖化対策の実践に当たり、全国的傾向を記述したものです。</p>	環境局

No.	受理日	提出方法	区別	性別	年代	職業	分野別No.	分野	タイトル	パブリックコメントの概要	対応	所管局
16	09.12.10	FAX	葵	男	40	その他	16	概要・戦略	世界的経済危機からの脱出	<p>P11 世界的経済危機からの脱出 世界的経済危機は非常に大きな問題ですが、この問題に関しては短期の対策が主で、総合計画という中長期的な課題に対する問題意識とはやや異なるかと思えます。経済的な観点からの中長期的な課題としてはグローバル化に対する対応や雇用の流動化・雇用の質の低下があげられると思えます。これらの課題に対する対策が必要なのではないのでしょうか？ 世界的な経済危機からの脱出は静岡市の対策も必要になりますが、国が行うべき対策が主になると思えます。しかし、グローバル化に対する対応や雇用の流動化・雇用の質の低下に対する対策は国が行っていく部分だけでなく、地域や自治体が行っていく部分の相対的な比重が高くなると思われま</p> <p>す。 グローバル化の進展は物の値段、労働の値段(労働者の賃金)等の世界的な均質化をもたらします。国境で守られている面があったこれらの価格に下方圧力がかかると、産業の国外流出や賃金の低下傾向に拍車がかかる恐れがあります。これらに対する対策を地域レベルでも考えていかなければならないと思えます。雇用の流動化や質の低下もグローバル化の1つの断面かと思えます。今まで企業が行ってきた雇用の安定や従業員に対する福利厚生という形で提供された社会保障もグローバル化の流れの中で企業にはもはやそれを行って行くだけの余裕はなく、国や地域が肩代わりしていかなければならないと思えます。静岡市はこれらの問題に対して積極的に取り組んでいかなければならないと思えます。現在失業された方は再就職先がなくて非常に苦しんでいます。大学生や高校生も同様です。そしてこれらの問題は今回の世界的な経済危機から脱出した後にも続いていくことが予想されています。</p>	貴重なご意見として、今後の事業検討の中で参考とさせていただきます。	経済局
17	09.12.10	FAX	葵	男	40	その他	17	概要・戦略	大交流時代の到来	<p>P9、大交流時代の到来 交流には、「人の交流」「物の交流」「資本の交流」「情報の交流」の4つの面があるかと思えます。「人の交流」や「物の交流」に対する記載はありますが、「資本の交流」や「情報の交流」に関する記載はありません。今後静岡市の企業が国外に生産拠点を移したり、現地企業を買収したり、また外国企業が静岡市に拠点を作ったり、静岡市の企業を買収するような資本の交流も今後は考慮しなければならないと思えます。そして、「人の交流」「物の交流」「資本の交流」を行っていくための基礎には「情報の交流」がなければならないと思えます。これらの「資本の交流」「情報の交流」に関する記載を加えた方がよいと思えます。</p>	「幅広い分野の連携交流の促進」の表現の中で、ヒト・モノ・カネ・情報等の様々な交流の意味を込めています。	経営企画局
18	09.12.10	FAX	葵	男	40	その他	18	概要・戦略	情報通信技術の飛躍的な発展	<p>P13 情報通信技術の飛躍的な発展 本市の課題の部分を下のように変更したほうがよいと思えます。 「市民のICT知識や能力の向上、中小企業・商店等における情報技術の導入、市域の80%を占める中山間地の通信環境の整備などデジタル・デバイドの解消、および電子自治体を目指した施策の更なる推進などICTを活用したまちづくりが求められています。」 デジタル・デバイドの解消は重要な課題ですが、中山間地においてハード面で制約を受ける人々の環境を改善するにはあまりに費用がかかりすぎると思えます。それよりも市街地在住の市民のICT知識や能力面等ソフト面のデジタル・デバイドの解消を目指し、市民の収入の拡大およびそれに伴う税収の拡大を目指した方が費用対効果に優れていると思えます。厳しい経済状況・財政状況においては、政策の優先順位は変更せざるを得ないと思えます。そのような観点から優先順位を考慮し、記載の順番を上記のように変更したほうがよいと考えました。</p>	市域の80%を占める中山間地域の活性化が本市の喫緊の課題であり、中山間地域と市街地の格差を解消し、地区外からの定住を促進させるためにも、この地域のデジタル・デバイド解消が重要であると考えています。	経営企画局 総務局

No.	受理日	提出方法	区別	性別	年代	職業	分野別No.	分野	タイトル	パブリックコメントの概要	対応	所管局
19	09.12.10	FAX	葵	男	40	その他	19	概要・戦略	安全・安心社会への希求	<p>P12安全・安心社会への希求 社会の動向の部分に、年金の持続性に対する不安、雇用の不安定化を契機にしたセーフティネットのゆらぎ、病院勤務医の不足等による医療崩壊の記載を入れた方がよいと思います。具体的には新型インフルエンザの前の部分に「少子高齢化の進展等による受給者の増大により、年金制度の持続性について不安が持たれています。非正規雇用の増大などにより雇用の安定性が損なわれつつあります。従業員に対する福祉という形で支えられてきたセーフティネットにほころびが目立つようになってきました。医療費抑制策、臨床研修制度の導入、病院の経営悪化等が契機になり、病院の勤務医不足が深刻化し、地域医療が崩壊の危機に瀕しています。」安全・安心社会の希求に関しては、自然災害等に対する安全・安心も大切ですが、雇用、医療、福祉等の生活面における安全・安心も大切だと思います。これらの問題に対する記述も加えるべきだと思います。P7に記載のある社会的包摂の考え方に基づく、支えあいの理念が必要だと思います。社会的包摂という語句をこのページの中にも入れた方がよいのではないのでしょうか？</p> <p>本市の課題のインフルエンザの部分の前に「 」内の記載を入れた方がよいと思います。清水厚生病院は医師確保がうまくいかず、半ば崩壊状態にあります。清水地区の医療の質及びアクセスは制限を受けつつあります。駿河区や葵区の病院にも一部診療科の閉鎖が始まっており、医療の質の低下およびアクセスの制限が広がる可能性があります。一刻も早く手を打たないと榛原総合病院のように手のつけられない状態になってしまう可能性があります。</p> <p>「非正規雇用の増大等の企業内福祉の後退、単身者の増加等家族による支え合い機能のせい弱体化などにより、社会的・経済的な面における安全・安心は大きく揺らいでいます。市民を支える新たな仕組みの創造が必要とされています。医療面では各病院における診療科の閉鎖が止まりません。市民が受ける医療の質を保ち、医療アクセスを低下させないための取り組みが必要です。」</p>	<p>地域医療については、「少子高齢化の進展による医療費の伸び」と「医師・看護師などの医療従事者の不足」が課題として挙げられますので、ご指摘の点を踏まえ、健康・福祉分野の動向と課題の中で、「医師・看護師の不足」について追記するとともに、「5いきいきと暮らせる健康づくりの推進」中、「(3)安心して受けられる医療の充実」において医療従事者の確保、医療連携の推進、かかりつけ医制度等の普及について記述しています。</p> <p>就労環境については、産業・経済分野の「5 すぐれた能力と意欲ある人材の育成・支援」の中、「(3)良好な就労環境の整備」において、勤労者が充実した生活を送れることができるよう就労者福祉の増進と、労働環境の改善や誰もが働きやすい社会の実現を図るための就労環境の向上の推進について記述しています。</p>	保健福祉子ども局 経済局
20	09.12.10	持参	葵	男	70	自営業	1	総論	2次総の推進	<p>たいへん見事な計画が計画倒れにならないようにどのように推進実行するか明確にしてください。(財源、人口、投資、時間、教育、能力開発等)</p>	<p>毎年度策定する実施計画において、計画事業の具体的な内容を明らかにするとともに、進行管理も行っていきます。</p>	経営企画局
21	09.11.25	FAX	駿河	女	60	自営業	2	総論	市民主体の計画	<p>医師が病気を治すのではなく、患者自身の治療を手伝う(支援する)のと同じように、市民一人ひとりが、主体的に生活する(生きていく)スタンスが、より要求される時代になっている。このことが計画に盛り込まれることが、「納税(者)」とは別問題として、大事である。行政は医師と同じ役割だと思う。</p>	<p>ご指摘の意見につきましては、非常に重要なものとして受け止めています。このため、総論分野において「市民とともに高めていくことが必要な意識」「まちの経営システム」の2つを位置付け、行政ばかりでなく市民、事業者、団体が相互に協力しあうこととしております。</p>	経営企画局

No.	受理日	提出方法	区別	性別	年代	職業	分野別No.	分野	タイトル	パブリックコメントの概要	対応	所管局
22	09.12.10	持参	清水	男	50	その他	3	総論	健全財政の堅持と投資的経費の財源確保	最後に「健全財政の堅持と投資的経費の財源確保」について、これは<8つの潮流>に取り上げられていないもの。人口減少、経済活動の縮小などによる市税収入と、扶助費や施設更新費などの歳出増加に伴う財政状況悪化の中、どうして「世界に輝く『静岡』」を実現しようとするのが全く触れられていない。大枠として、歳出における今後の確定必要経費を示すと共に、投資的経費に向けるべき歳出額を提示し、その必要財源の捻出策についても、政策の柱として戦略的・体系的施策の展開を図るべきである。新政権になって国の方針が固まらない中で、現時点で具体的な数値を示すことは困難だが、問題点としての提起とその解決に向けてのストーリーをしっかりと示すべきである。 以上3点については、現在の静岡市が抱える最大の問題点であり課題である。これらの解決なしでは「世界に輝く『静岡』」など実現できるはずがない。従って、これらの一つ一つがビッグプロジェクトとして第2部に繋がっていかなければならない。	現在、新政権において地方に大きな影響を与える、様々な制度の改変が予定されており、本市における今後の財政見通し等について、いまだ不透明な状況にあります。このため、ご指摘のような財政フレームを示すことが出来ない状況にあります。財政フレームについては、22年度以降において制度の全容が明らかになった時点で、改めて示すこととします。	財政局
23	09.12.10	持参	葵	男	70	自営業	4	総論	都市と山村の共生するまちづくり	中山間地への移住、定住を促進とありますが具体的な方策は？交通手段の整備の具体的な方策は？販売戦略を推進とありますが具体的な方策は？小規模リゾートの好例としてスウェーデンのテルベリーを奨励します。小規模水力発電が注目されています。すでに全国的に事例が増えています。市内の安倍川、藁科川、興津川水系で一村一水車を備えた集会所の建設を提案いたします。村の街路灯や製粉機くらいの電力がまかなえますので観光的にも活用できます。村のお年寄りの励みにもなります。	興味深い具体例を提示していただきましたので、今後、具体の事業を立案するにあたって参考にまいります。	経営企画局
24	09.12.10	FAX	葵	男	40	その他	5	総論	ICTを活用したまちづくり	P58、ICTを活用したまちづくり、大施策1、①情報化時代に対応した人づくりの事業の案ですが、学校のコンピュータを利用した地域住民に対する講座を開いたらどうでしょうか？児童生徒の家族の中で、ICT能力の高い者にボランティア講師をお願いして、地域住民にまで門戸を広げたICT能力向上のための講座を開いたらよいと思います。学校のICT教育環境を地域ボランティアの力で夜間に活用すれば、少ない費用で地域住民のICT能力が向上すると思います。 P58、ICTを活用したまちづくり、大施策1、②地域のICT利活用の促進の事業の案ですが、商店や中小企業対象のホームページ作成のための講座を開いたらどうでしょうか？静岡市にとって今後情報発信を拡大していくことが必要ですが、そのための方法がよくわからない市民が多いと思います。初心者向けの講座を開けば、ホームページを開発しようとする者も増えると思います。それで成果が生まれたら、さらなる取り組みが生まれると思います。自分でホームページを作成できれば費用が少なくて済みます。これらのホームページを集めれば静岡市全体のPRにもなると思います。	貴重なご意見として、今後の事業検討の中で参考とさせていただきます。	総務局 生活文化局 経済局 教育委員会 事務局
25	09.12.10	持参	葵	男	70	自営業	6	総論	行政運営	計画案を図書館で目を通させていただきました。潮流課題、構想、方向性を的確に作成したと感じます。政策体系、方針、事業についてもできる内容になっていると思います。地方分析、合併、政令都市となって今度行政の機能、役割、権限、責任を明確にすべきです。事業計画につきまして、財源、民間委託(社会福祉協議会等)を検討すべきです。	2次総は、基本的には市(行政)が責任を持って実施していく事柄を中心に掲げています。なお、限りある経営資源を真に必要な分野、事業に最適に配分するよう、事業計画の中で検討していきます。	経営企画局

No.	受理日	提出方法	区別	性別	年代	職業	分野別No.	分野	タイトル	パブリックコメントの概要	対応	所管局
26	09.12.07	郵送	駿河	男	60	その他	7	総論	予算編成「事業仕分け」	予算編成の際に、一般公開で「事業仕分け」をすることも必要ではないか。	予算編成に当たっては、全ての事務事業をゼロベースで見直すこととしていること、また、特定事業にあっては事務事業評価を行っていることなどから、現在のところ事業仕分けを行う考えはありません。	経営企画局 財政局
27	09.12.10	FAX	葵	男	40	その他	8	総論	事業仕分けの実施検討	P59、生産性・透明性の高い大都市経営をすすめる、大施策2の②財源の最適配分にかかわる事業として、「事業仕分け」を検討すべきだと思います。静岡県も、10月31日～11月2日に事業仕分けを行いました。行政の透明性を高めるためにはよい手法であったと思います。どのような事業を事業仕分けの対象とするか？仕分け人をどのように選ぶか？1事業あたりの討議の時間をどのぐらいに設定するか？構想日本等既存の組織にコーディネイトを依頼するか・市独自で行うか、などの運用面での検討は行い、実行を模索すべきだと思います。いったん始まった事業はなかなか中止できない面が行政組織にはあるかと思っています。費用の最適配分のためには市民の公開の場で議論を行うことは有意義だと思います。	予算編成に当たっては、全ての事務事業をゼロベースで見直すこととしていること、また、特定事業にあっては事務事業評価を行っていることなどから、現在のところ事業仕分けを行う考えはありません。	経営企画局 財政局
28	09.12.07	郵送	駿河	男	60	その他	9	総論 健康・福祉 文化・学習	基本構想について	計画案では、クリエイティブな面だけが強調されているが、弱者(年寄り、子ども)など人を大事にする都市を目指してもいいのではないか。(教育、福祉)	戦略Ⅰ「輝く『人財(ひと)』づくり～一人ひとりの個性の発揮と可能性の開花を目指して～」および健康・福祉分野等の各論の中で、対応しています。	経営企画局 保健福祉 子ども局 生活文化局
29	09.12.02	FAX	清水	男	60	その他	1	健康・福祉	地域包括支援センターの充実	急速な高齢化の中で、高齢者が住み慣れた地域でいつまでも安心して生活できるように、いろいろな面から総合的に支える「地域包括センター」の役割は今後ますます重要になってくる。現在、有度地区の地域包括支援センターは有度地区の北端にあり、アクセスも悪く利用しやすいとはいえない。地域住民が介護・介護予防・医療・生活支援等、身近な相談窓口として気軽に利用できるよう、数年後、新設される有度生涯学習交流館に地域包括支援センターを移設してほしい。	現在、地域包括支援センター事業は、同センターの場所も含め社会福祉法人等に委託する方法により実施しているため、同センターの場所についても、法人の既存施設内で実施することが多くなっています。また、地域包括支援センターでは、介護等の相談・助言や必要なサービスに繋げるなどの業務を実施していますが、約50%が電話により、約33%がセンターからの訪問により対応しているところです。このため、現在のところ、公の施設に地域包括支援センターを設置することは考えておりません。なお、各センターでは、公民館や老人会などで出張相談も行っていますので、こちらの事業も活用していただきたいと思います。	保健福祉 子ども局

No.	受理日	提出方法	区別	性別	年代	職業	分野別No.	分野	タイトル	パブリックコメントの概要	対応	所管局
30	09.12.03	FAX	葵	男	50	その他	2	健康・福祉	地域包括ケアの推進	中施策に「地域包括ケアの推進」を入れてほしい。互助、共助の考え方、セイフティネットを張ることの重要性を総合計画に明記してもらいたい。	高齢者が住み慣れた地域で、尊厳あるその人らしい生活を継続するためには、できる限り要介護にならないよう「介護予防サービス」を適切に確保するとともに、要介護状態になっても高齢者のニーズや状態の変化に応じて必要なサービスが切れ目なく提供される、「包括的かつ継続的なサービス体制」を確立する必要があります。 このため、「地域包括ケア」については、「(3)安心できる長寿生活を送るための基盤整備」中、「③保健・福祉サービスの充実と質の向上」及び「(4)高齢者が尊厳を持って豊かに暮らすための体制整備」中、「①高齢者の権利擁護体制の充実」の項目を掲げ、地域ケア体制の充実の考え方を記述しています。 また、互助、共助の考え方については、「戦略Ⅰー③社会参加と自立のまちプロジェクト」において示すとともに、人口減少社会において必要な考え方として、「動向と課題」において提起するとともに、セイフティネットの重要性も含めて、各政策の方針の中で記述しています。	保健福祉子ども局
31	09.11.27	持参	葵	男	30	会社員	3	健康・福祉	障害のある人への支援	仕事やスポーツができるよう支援してほしい。	障害のある人の仕事やスポーツへの支援については、大施策「(3)積極的な社会参加を支援する環境整備」中、「①障害のある人の雇用と就労の促進」及び「②多様な障害のある人が社会とつながりをもち交流できる環境づくり」の項目を掲げ、障害のある人へ支援を行っていきます。	保健福祉子ども局
32	09.12.08	持参	清水	女	60	専業主婦	4	健康・福祉	政策体系	健康・福祉分野のうち、「4人間関係豊かな長寿のまちの確立」と「5いきいきと暮らせる健康づくりの推進」の項目を健康づくりと高齢者福祉の2つに分け、「4(1)高齢期を健康で暮らすための環境整備」については、健康づくりの5へ移し、「4(2)充実した高齢期を送るための支援」及び「4(3)安心して長寿生活を送るための基盤整備」は、何を具体的にイメージしているかわかりませんが、ひとつの項目にしてもよいのではないかと。 5を健康のカテゴリーとするならば、子どもから大人、高齢者までの食育をはじめとした一次予防を重視した健康づくりの推進として分けたらどうか。	健康福祉分野の4及び5は、それぞれ、「長寿のまちの確立」と「健康づくりの推進」として位置づけています。4(1)につきましては、高齢期を健康で暮らすための環境整備であることから、4の「長寿のまちの確立」のひとつの柱とし、4(2)、(3)につきましても、それぞれが大きな柱として必要な施策と考えています。 また、「5健康づくりの推進」につきましては、健康のカテゴリーと位置づけ、子どもから高齢者を対象として、一次予防を重視した健康づくりをはじめとし、こころの健康づくりや医療の充実、健康に関する危機管理まで重要な施策体系として記述しています。	保健福祉子ども局
33	09.12.09	FAX	駿河	男	50	その他	5	健康・福祉	障害のある人の社会参加の促進	障害のある人も、自らが社会の一員として、あたりまえに地域社会生活を営むということが『社会参加』という意味であることを確認してもらいたい。スポーツ大会等の行事に参加することだけでなく、学校、仕事、買い物、教養、趣味、娯楽、旅行等々、社会の資源やシステム、人々とのかかわりの中で、自分らしく生きる。基本的な人間としての権利として保障されていることは、障害があるということでは奪われてはならない。市が担う地域生活支援事業の中の移動支援事業が現在、A地点からB地点に移動するだけの支援事業であるかのようにいわれ始め、今まで、できていたことができなくなり、とても困っている。外出や社会に出るための個別の支援によって、様々な体験をつみ、自立の力をつけるため、具体的施策に外出支援(=移動支援)事業を明記してほしい。	障害のある人も、ない人も、同じように社会の一員として、地域で生活を営むことができる環境整備が必要です。このため、「3障害のある人の自立を支えるシステムの構築」中、「(2)障害のある人が地域で生活できる環境づくり」及び「(3)積極的な社会参加を支援する環境整備」の項目を掲げ、障害の特性に応じたサービスを充実するとともに、障害のある人の社会参加が促進されるよう対応します。 また、主な事業として「障害者生活支援事業」を記述していましたが、より移動支援を明確にするため、「移動支援事業」を主な事業として記述するよう修正しました。	保健福祉子ども局

No.	受理日	提出方法	区別	性別	年代	職業	分野別No.	分野	タイトル	パブリックコメントの概要	対応	所管局
34	09.12.10	FAX	葵	男	70	その他	6	健康・福祉	障害のある人の社会参加の促進	「障害のある人の社会参加の促進」について、主たる事業の例示が全国障害者スポーツ大会の選手派遣の支援とあるが、障害のある人とその家族、一般市民とが交流できる場の設置(例えば総合社会福祉会館)も考えてほしい。	「(3)積極的な社会参加を支援する環境整備」中、「②多様な障害のある人が社会とつながりを持ち交流できる環境づくり」の項目を掲げ、障害のある人とその家族、一般市民との交流を促進していきます。なお、交流場所については、「中央福祉センター」や「清水社会福祉会館」をはじめ、地域の「生涯学習交流館」、「生涯学習交流センター」などの既存施設を活用できるものと考えています。	保健福祉子ども局
35	09.12.10	FAX	葵	女	不明	その他	7	健康・福祉	障害のある人の社会参加の促進	この大施策の事業として【障害のある人の社会参加の促進】のために「全国障害者スポーツ大会への選手派遣を支援するとともに…」とありますが、本来そのためには選手の育成が必要であり、さらにその前提として適切な施設などのハードの整備と人材などのソフトの支援が必要だと思えます。静岡市は、まだその点にあまり力を入れていません。ハードは県の総合社会福祉会館の体育館などの施設に助けられており、ある意味「ただ乗り」しています。また、一般の体育館やプールなどの施設は、障害者の利用料が半額になりますが、それでも障害者のための施設としてはハード・ソフトとも不十分だからと理解しています。特にソフトとしては、障害に適した指導をする人がいないと意味がありません。障害者の社会参加のため移動を支援するガイドヘルパーはいますが、スポーツの指導はできません。体育館やプール内では専門の指導員の配置が必要です。依然見学した横浜のラポールという施設では、障害者に適したハードと支援する人材(ソフト)が用意されていました。あれほどの規模のものは不要かもしれませんが、少なくとも一つは障害をもつ市民がスポーツを楽しめる施設にすることをお願いしたいと思えます。(市内の施設すべてを障害者にとって使いやすいものにするのは難しいと思えますので)その中で競技レベルの選手が出てくるのが、自然な形ではないでしょうか。障害者の余暇活動としてのスポーツと競技としてのスポーツの両方を支援するのが、障害者の社会参加の支援であるべきです。また、「スポーツレクリエーション環境整備」では、「身近で活動できる環境整備と活用」としての主な事業がほとんどありません。一般市民向けの整備が完了しているのならば、ぜひ障害者が利用できる施設(プール・体育館等)の整備と人材の育成を検討していただきたいと思えます。	「(3)積極的な社会参加を支援する環境整備」中、「②多様な障害のある人が社会とつながりを持ち交流できる環境づくり」の項目を掲げ、障害のある人の社会参加を促進していきます。また、障害のある人専用の施設の整備は、現在の経済状況から難しいため、既存の施設の活用をしていただくほか、障害のある人を対象としたスポーツ・レクリエーション教室の利用をお願いしたいと考えています。	保健福祉子ども局
36	09.12.10	FAX	清水	男	50	パート・アルバイト	8	健康・福祉	障害のある人の自立支援	自立支援を推進していく中で必要不可欠なことは、市民の正しい障がい者に対する理解だと思えます。しかしながら、そのための教育機関が不足しているし、静大、県大をはじめ真剣にサポート体制を考えているとは到底思えない学校が多い。建設的な思考を持たない学生が教師になることがないように人事担当者の心の眼を磨いてもらいたい。※良い教師と悪い教師にあまりにも差があります。	障害のある人の自立を支えるには、市民や地域の障害のある者への理解が不可欠であり、このため、「3障害のある人の自立を支えるシステムの構築」中、「(1)自立した生活を支援する環境整備」及び「(2)障害のある人が地域で生活できる環境づくり」の項目を掲げ、障害のある人に対する理解を促進していきます。	保健福祉子ども局
37	09.12.10	持参	葵	女	50	パート・アルバイト	9	健康・福祉	ろうあ高齢者施設の整備	ろうあ高齢者は、家族から面倒を見てもらえなくなると、施設へ入所する。現在、ろうあ者専用施設がないため、ろうあ高齢者は、バラバラに入所している。そのため、施設内では、健聴者とのコミュニケーションができず、孤立状態になっているのが現状である。コミュニケーションの方法は、手話であるが手話のできるヘルパーがいないため不安を抱えながら余生をおくっている。この点在している、ろうあ者を集めて安心して暮らしていける施設、ろうあ老人ホームが、是非とも必要である。施設建設がたいへんな場合、既存の老人施設の複数の部屋を確保し、そこでの生きがいのある生活がおくれるように要望したい。	介護老人福祉施設にろうあ高齢者の入居状況等を確認したところ、現在ろうあ者の入所及び入所待ち(入所待機者)はいないとのことでした。また、ろうあ高齢者の入所があった場合、コミュニケーションの方法については、筆談が主なコミュニケーションの手段となるとのことでした。しかしながら、今後ともさらに高齢化が進展する中、ろうあ高齢者の入所等も考えられますので、貴重なご意見として今後の参考とさせていただきます。	保健福祉子ども局

No.	受理日	提出方法	区別	性別	年代	職業	分野別No.	分野	タイトル	パブリックコメントの概要	対応	所管局
38	09.12.10	FAX	清水	女	60	その他	10	健康・福祉	老人福祉センターの整備	(草薙には)高齢者が集う施設が近くにありません。老人福祉などの公共施設があれば、健康・いきがいの向上につながります。	市内の老人福祉センターは、葵区に2館、駿河区に2館、清水区に4館あり、配置計画は完了している中、現在のところは、既存施設の老朽化対策、延命化を課題としております。なお、より身近な地域での生きがい活動の拠点としては、高齢者生きがいセンターや生涯学習交流館等の活用をお願いしたいと考えています。	保健福祉子ども局
39	09.12.11	郵送	葵	女	60	その他	11	健康・福祉	拠点となる総合施設(多目的)施設の充実	静岡市内に拠点となる福祉施設(福祉だけでなく市民の集える総合施設)がない。ぜひ、事務所だけでなく、多目的に集える場作りは、どの事業にも結び付くものと思います。番町市民活動センター、元青葉小、東静岡駅前等の有効利用	福祉施設(福祉だけでなく市民の集える総合施設)については、「中央福祉センター」や「清水総合福祉会館」などのほか、地域にあります「生涯学習交流館」、「生涯学習交流センター」をはじめ、社会福祉法人が運営します特別養護老人ホームに併設されている「コミュニティホール」など、市内各所に点在している既存施設の利用をお願いしたいと考えています。	保健福祉子ども局
40	09.12.10	持参	葵	男	70	自営業	12	健康・福祉	人口が減らないまちづくり	人口が減らない町づくりを提案します。多くの国民が老後に静岡に住みたい人が多い魅力ある静岡市です。老後が安心して生活できる環境づくりが重要です。市民税、固定資産税、社会保険料、公共料金の見直しが必要です。高齢者が容易に病院に行かない。介護保険を使用しない環境づくりを推進する。	我が国全体が急速に人口減少社会に向かっている中、本市だけが人口を減らさないということは非常に難しい課題ですが、少しでも人口減少を食い止めるための諸策等をこれまでも行ってきました。新たに策定する2次総の計画原案では、「4人間関係豊かな長寿のまちの確立」中、「(1)高齢期を健康で暮らすための環境整備」、「(2)充実した高齢期を送るための支援」、「(3)安心して長寿生活を送るための基盤整理」の項目を掲げ、高齢期に安心して暮らすことができる環境を整備していきます。また、健康寿命を延ばすことを意識して、「5いきいきと暮らせる健康づくりの推進」中、「(1)一次予防を重視した健康づくりの推進」の項目を掲げ、健康に対する意識の醸成や生活習慣病の改善と予防などに努めていきます。	保健福祉子ども局
41	09.12.10	FAX	葵	女	不明	その他	13	健康・福祉	ソーシャルインクルージョンの現状認識	総合計画にこの概念が載るのは歓迎しますが、少し現状認識が違います。「人が有するそれぞれの個性を認め合い、…認識が高まりつつ」あることは否定しませんが、現在「性別、年齢、国籍、障害の有無を超えたソーシャルインクルージョンの考え方が浸透しつつ」あるとは思えません。日本全体でも、静岡市でも、まだ浸透しているとは言えません。障害者の差別もありますし、総合教育も行われていません。本来、社会から阻害されていた人たち(障害者や高齢者など)を社会が包含するという意味ですが、前提として支援が必要な人には適切な支援が付いていることが必要だという概念だと思います。さらに、定義の説明の「孤独や孤立、排除や摩擦から援護し」は自然な言い回しではないかと思えます。また「健康で文化的な生活」は基本的人権の部分ですが、「生活保護」の生活レベルという意味に誤解される危険があります。本来の概念は、QOLの部分も含んだ「生き生きとした生活」のために必要な支援(質と量)が提供されることを前提としていると思います。従って、前半は「高まりつつありますが、性別…考え方は社会に浸透するまでにはまだ時間がかかりそうです。」などと、後半は「…孤独や孤立、排除や摩擦をなくし、健康で文化的な生活を最低限保障された上で、生き生きとした生活ができるよう…」と修正をお願いしたいと思います。	ソーシャルインクルージョンの考え方については、公募市民を構成員とする原案検討会において認識され、議論してきた経緯があることから、「浸透しつつ」ある状況にあると考えています。また、ソーシャルインクルージョンの定義については、「健康で文化的な生活」を最低限のレベルと捉えるのではなく、「いきいきとした生活」も含む意味として用いています。	保健福祉子ども局

No.	受理日	提出方法	区別	性別	年代	職業	分野別No.	分野	タイトル	パブリックコメントの概要	対応	所管局
42	09.12.10	FAX	葵	男	40	その他	14	健康・福祉	ソーシャルインクルージョンの表記	P7、5行目 「ソーシャルインクルージョン」の語句は「社会包摂」と日本語表示してもよいのではと思います。注を参照すれば理解はできますが、時間がかかります。「社会的包摂」は日本語として広まりつつありますし、注を参照しなくてもだいたいの意味がわかるかと思えます。少しでもわかりやすくした方がよいと思いますが…	「社会的包摂」が、日本語として広まりつつあるとしても、まだ、市民には説明が必要である用語であると考えています。最近、用いられる「ソーシャルインクルージョン」の語句を用いた上で、「社会的包摂」も含めて説明したものです。	保健福祉子ども局
43	09.11.25	FAX	駿河	女	60	自営業	15	健康・福祉	政策体系の文言整理	1-③ すべての人が快適に生活できる環境づくり 人=市民でしょうか。 2-① 健やかであたたかな心を育むための家族支援 家族⇒具体的ではあるが… 2-③ 次代を担う子どもをみなで支える環境整備 子ども⇒子どもたち？ 3-② 障害のある人が地域で生活できる環境づくり 地域で生活できる⇒地域で安心して生活できる 4-② 充実した高齢期を送るための支援 4-①、③、④に比べて抽象的でしょうか。 4-④ 高齢者が尊厳を持って豊かに暮らすための体制整備 尊厳を持って⇒尊厳を持ちながら 暮らすため⇒暮らせる？	1-③の「人」は、市民ひとりひとりを示しています。 2-①は、対象を具体的に示すために「家族」としました。 2-③の「子ども」は、子ども一人ひとりを支える意味を込めて、「子ども」としました。 3-②では、「地域」を強調したかったことと、住み慣れた「地域」には「安心」の意味も込められているため、このような表記としましたが、ご指摘の点を踏まえ再度原案検討会で検討し、「障害のある人も安心して地域で生活できる環境づくり」に修正しました。 4-②は、他の項目と同程度の表現になっていると考えています。 4-④は、市民委員とともに検討した結果、このような原案の表記となりました。	保健福祉子ども局
44	09.12.08	インターネット	藤枝	男	40	会社員	16	健康・福祉文化・学習	若年層への取組	若年層への取組みを優先するべきだと考える。	若年層への取組については、2次総のテーマとして「世界に輝く『静岡』の創造」のための3つの戦略のうち、「戦略Ⅰ-①未来をひらく子どもプロジェクト」を掲げ、地域ぐるみ、社会総ががり、総合的な子育て・子育て環境を整備することにより、若者が自立心や社会性を培い、地域社会を担っていけるよう取り組んでいくこととしています。	保健福祉子ども局 教育委員会事務局
45	09.11.24	インターネット	清水	男	50	自営業	1	文化・学習	文化施設・歴史	後継者が残っていきなくなる市にすることが大事であるが、文化施設や歴史も大事である。しかし、箱物はいらぬ。	文化・学習分野においては、ソフトとハードを有機的に結びつけ、歴史と伝統ある文化など豊かな地域資源を活かし、個性あふれる文化の創造と地域への誇りを培っていくことに重点を置いています。	生活文化局

No.	受理日	提出方法	区別	性別	年代	職業	分野別No.	分野	タイトル	パブリックコメントの概要	対応	所管局
46	09.12.10	FAX	葵	女	60	その他	2	文化・学習	生涯学習の推進	<p>情報・町づくりの発信基地・子どもと人を育てる場である図書館は文化のパロメーターです。「ポリス」を雇わなくてもすむために「ライブラリアン」を！ 教育を未来への先行投資として位置付けてもらえれば嬉しいです。</p>	<p>公立図書館が情報ステーションとして、市民の皆さんの生涯学習やまちづくりの諸活動、起業等経済活動等にとって大変有効な場です。 文化・学習分野においては、政策「1生涯学習の推進とまちづくりへの参加」、大施策に「自ら学び、互いに高め合う学習システムの構築」において、生涯学習施設や図書館の機能充実を記述しています。</p> <p>また、「教育は未来への先行投資として位置づける。」というご提案のとおり、政策「3次代を担う人材の育成と環境の整備」を大きな柱として置き、2次総の策定に当たりこの政策を構成する大施策等を見直し、大施策を「子どもたちの「生きる力」をはぐくむ教育の推進」に、中施策に「豊かな心と社会性を培う教育の推進」、「確かな学力を育成する教育の推進」を掲げたところであります。</p> <p>これらの施策を推進するため、子どもの読書が重要であるとの認識のもと、ブックスタート・ブックステップ事業や学校図書館機能の充実、市立図書館と学校図書館との連携強化など、子どもの読書活動を推進するための諸事業を展開していきます。</p>	教育委員会事務局
47	09.12.10	FAX	葵	男	50	会社員	3	文化・学習	生涯学習の推進	生涯学習施設整備、図書館整備をしてほしい。	<p>葵区の市街地には生涯学習センター7館(分館含む)、図書館7館(分館2館含む)があり、市民の皆さんの活発な市民活動や生涯学習等に利用いただいております。</p> <p>生涯学習施設・市立図書館等公共施設の配置については、全市的な見地に立った検討のなかで整備を進めています。</p>	生活文化局教育委員会事務局
48	09.12.10	FAX	葵	女	50	会社員	4	文化・学習	生涯学習の推進	生涯学習施設整備、図書館整備をしてほしい。	<p>葵区の市街地には生涯学習センター7館(分館含む)、図書館7館(分館2館含む)があり、市民の皆さんの活発な市民活動や生涯学習等に利用いただいております。</p> <p>生涯学習施設・市立図書館等公共施設の配置については、全市的な見地に立った検討のなかで整備を進めています。</p>	生活文化局教育委員会事務局
49	09.12.10	インターネット	駿河	女	50	専業主婦	5	文化・学習	学校図書館の充実	<p>第2次総合計画に学校図書館の充実施策を明記してほしい。 戦略の第一に「未来を開く子どもプロジェクト」を掲げられ、学校教育については「生きる力」をはぐくむ教育の推進が最初に謳われていることを評価する。児童生徒の心豊かな成長や自主的な学習の支援には、読書センターや学習情報センターとして機能する学校図書館の活性化が必要である。静岡市では他自治体に先駆けて実施している学校司書の配置事業「学校図書館教育推進事業」が大きな成果をあげており、一層の発展が望まれる。 第2次総合計画に、学校図書館の職員・資料・施設・ネットワークなどの総合的な充実施策の検討及び実施を明記してほしい。特に学校司書の全校配置と、勤務日数・勤務時間の延長、雇用止めの廃止、司書資格者の採用といった待遇改善について明記してもらいたい。</p>	<p>調べ学習等を通じて、子どもの探究心や創造力を養い、確かな学力を身につけるなど、学校図書館の重要性については認識しています。 戦略プロジェクトでは「未来をひらく子どもプロジェクト」を掲げ、子育て・子育て支援施策の積極的な推進をうたい、また、文化・学習分野においては、大施策に「子どもの「生きる力」をはぐくむ教育の推進」を、中施策に「確かな学力を育成する教育の推進」、「創造性人材をはぐくむ教育の推進」を掲げました。</p> <p>学校図書館の運営方法については、引き続き検討していきます。</p>	教育委員会事務局

No.	受理日	提出方法	区別	性別	年代	職業	分野別No.	分野	タイトル	パブリックコメントの概要	対応	所管局
50	09.12.10	FAX	葵	女	50	専業主婦	6	文化・学習	学校図書館の活性化	・学校司書の全校配置、・勤務日数と時間の延長、・司書資格者を採用、・雇用止めを廃止、・資料費を増やす	<p>調べ学習等を通じて、子どもの探究心や創造力を養い、確かな学力を身につけるなど、学校図書館の重要性については認識しています。</p> <p>戦略プロジェクトでは「未来をひらく子どもプロジェクト」を掲げ、子育て・子育て支援施策の積極的な推進をうたい、また、文化・学習分野においては、大施策に「子どもの「生きる力」をはぐくむ教育の推進」を、中施策に「確かな学力を育成する教育の推進」、「創造性人材をはぐくむ教育の推進」を掲げました。</p> <p>学校図書館の運営方法については、引き続き検討していきます。</p>	教育委員会事務局
51	09.12.10	FAX	葵	女	60	専業主婦	7	文化・学習	学校図書司書の充実	<p>①専任、専門、正規の学校司書を全部の学校に配置してほしい。</p> <p>②雇止めをやめてほしい。</p> <p>③司書の資格を持った方が大勢いらっしゃるの、その方達に学校図書館の司書をしてほしい。</p> <p>④働く日数と働く時間を延長してほしい。</p>	<p>調べ学習等を通じて、子どもの探究心や創造力を養い、確かな学力を身につけるなど、学校図書館の重要性については認識しています。</p> <p>戦略プロジェクトでは「未来をひらく子どもプロジェクト」を掲げ、子育て・子育て支援施策の積極的な推進をうたい、また、文化・学習分野においては、大施策に「子どもの「生きる力」をはぐくむ教育の推進」を、中施策に「確かな学力を育成する教育の推進」、「創造性人材をはぐくむ教育の推進」を掲げました。</p> <p>学校図書館の運営方法については、引き続き検討していきます。</p>	教育委員会事務局
52	09.12.10	インターネット	駿河	女	50	専業主婦	8	文化・学習	市立図書館のサービス	<p>市立図書館のサービスについて、具体的な施策を明記してほしい。</p> <p>2次総の総論では「活発に交流し価値を創り合う自立都市」をめざし、基本計画・各論2の1では「生涯学習の推進とまちづくりへの参加」が記されている。メディアの発達に伴い、生涯学習に必要な情報資料は多岐にわたるようになった。情報発信基地である市立図書館は、今後一層その重要性を増していくと思われる。静岡市では、合併以後も新館建設や図書館サービスの向上が見られ高い実績をあげていることは承知している。</p> <p>総合計画には、新館建設を含む図書館全域サービスについての具体的な計画検討と実施、職員の専門性の確保、非常勤職員の雇用止めの廃止を伴う専門性と継続性の保障、市民に責任のもてる直営形態の継続を明記してもらいたい。</p>	<p>公立図書館が情報ステーションとして、市民の皆さんの生涯学習やまちづくりの諸活動、起業等経済活動等にとって大変有効な場であること、その職員に専門性が求められることについても認識しています。</p> <p>文化・学習分野においては、大施策1(1)に「自ら学び、互いに高め合う学習システムの構築」において、生涯学習施設や図書館の機能充実をうたっています。</p> <p>市立図書館等公共施設の配置については、全市的な見地に立った検討のなかで整備を進めています。</p> <p>また、施設の運営方法については、引き続き検討していきます。</p>	教育委員会事務局
53	09.12.10	FAX	清水	女	60	その他	9	文化・学習	図書館の整備	<p>(草薙には)市立図書館から遠く、日常の利用ができません。静岡・清水の中間に誰でも利用できる図書館がほしいです。</p>	<p>公立図書館が情報ステーションとして、市民の皆さんの生涯学習やまちづくりの諸活動、起業等経済活動等にとって大変有効な場であることは認識しています。文化・学習分野においては、大施策1(1)に「自ら学び、互いに高め合う学習システムの構築」において、生涯学習施設や図書館の機能充実をうたっています。</p> <p>市立図書館等公共施設の配置については、全市的な見地に立った検討のなかで整備を進めています。</p>	教育委員会事務局

No.	受理日	提出方法	区別	性別	年代	職業	分野別No.	分野	タイトル	パブリックコメントの概要	対応	所管局
54	09.12.10	FAX	葵	女	50	専業主婦	10	文化・学習	市立図書館のサービス	麻機、美和に分館ができたことは良かった。 ・職員の専門性の確保、・非常勤職員の専門性、・指定管理ではなく、直営形態で継続してほしい。	公立図書館が情報ステーションとして、市民の皆さんの生涯学習やまちづくりの諸活動、起業等経済活動等にとって大変有効な場であること、その職員に専門性が求められることについても認識しています。 文化・学習分野においては、大施策1(1)に「自ら学び、互いに高め合う学習システムの構築」において、生涯学習施設や図書館の機能充実をうたっています。 施設の運営方法については、引き続き検討していきます。	教育委員会事務局
55	09.12.10	FAX	葵	女	60	専業主婦	11	文化・学習	図書館の充実	“まちの中心に図書館を”市民の利用できる文化施設において、赤ちゃんから老人まで幅広く利用できる場所である。そのために、図書館のサービスをこれ以下にならないように維持整備を行ってほしい。行財政改革で正規の職員を他の部署に比べて多く削減している。その中で、正規職員はサービスの低下をきたさないため、粉骨砕身の働きをしている。図書館は人が宝であるから、長いスパンで人材育成を行って、文化の継承を考えてほしい。それがまちづくりの大切な力になる。	公立図書館が情報ステーションとして、市民の皆さんの生涯学習やまちづくりの諸活動、起業等経済活動等にとって大変有効な場です。文化・学習分野においては、大施策1(1)に「自ら学び、互いに高め合う学習システムの構築」において、生涯学習施設や図書館の機能充実を掲げています。 施設の運営方法については、引き続き検討していきます。	教育委員会事務局
56	09.12.11	郵送	駿河	女	70	自営業	12	文化・学習	図書館の充実と運営	何より図書館の充実と運営を確立してください。指定管理者制度はどう考えても図書館運営になじまないものです。市直営で、市民と共に、充実した親しみやすく利用しやすい図書館にしていきたいと願っています。図書館は生活のすべての場で活用できるものです。	公立図書館が情報ステーションとして、市民の皆さんの生涯学習やまちづくりの諸活動、起業等経済活動等にとって大変有効な場であること、その職員に専門性が求められることについても認識しています。 文化・学習分野においては、大施策1(1)に「自ら学び、互いに高め合う学習システムの構築」において、生涯学習施設や図書館の機能充実をうたっています。 施設の運営方法については、引き続き検討していきます。	教育委員会事務局
57	09.11.27	FAX	清水	男	60	その他	13	文化・学習	スポーツ・レクリエーション環境の整備	市内のスポーツ施設は、老朽化が進んでおり、市民が安全、安心してスポーツを楽しむためにも、施設、設備等の改修を進めてほしい。	文化・学習分野において、大施策「4健やかな心と身体を培うスポーツ・レクリエーションの推進」、中施策「スポーツ・レクリエーション環境の整備」で対応しています。 個別具体的な事業については、事業計画策定の中で検討していきます。	生活文化局

No.	受理日	提出方法	区別	性別	年代	職業	分野別No.	分野	タイトル	パブリックコメントの概要	対応	所管局
58	09.12.10	FAX	清水	男	20	会社員	14	文化・学習	スポーツ施設の利用	1草薙陸上競技場の補助競技場へのナイター照明の設置と利用時間の延長理由は、4月や9月なんかは暗くなるとほとんど周りが見えなくなり危ないので、しっかりとしたナイター照明を付けてほしいです。あと、補助競技場とメイン競技場の利用時間を19時までから21時まで延ばしてほしいです。(ナイター照明がしっかりした上で) 2清水総合運動場、陸上競技場の使用ルールに関する条例の改正 ・1時間の「調整時間」の撤廃をして下さい。・照明施設を充実してください。	文化・学習分野において、大施策「4健やかな心と身体を培うスポーツ・レクリエーションの推進」、中施策「スポーツ・レクリエーション環境の整備」で対応しています。 照明設備等個別具体的な事業については、事業計画策定の中で検討していきます。 なお、草薙陸上競技場は、静岡県が設置管理する施設です。	生活文化局
59	09.12.10	FAX	駿河	女	60	専業主婦	1	生活環境	消費生活の安定と向上	主な事業のところに、消費生活センターの拡充、整備のような文言が必要だと思います。消費者啓発と被害者救済は、今後ますます必要となっていくと思います。	「消費生活の安定と向上」の実現のため、消費生活上の苦情や被害に対応する相談体制の充実を図っていくこととしています。	生活文化局
60	09.12.10	持参	葵	男	60	その他	2	生活環境	静岡版「もったいない運動」の推進	「もったいない運動」を実行できる場が必要。物を捨てないで①いらぬ人からいらぬ人へ渡る。②修理して使えるようにする。そして、③知恵の伝達として各種展示、講座を行う。そんな場の創設を各区にひとつ。(他自治体にはエコハウス、エコプラザなどの名である。)	静岡版「もったいない運動」の推進で重要なことは各主体が「もったいない」の精神に基づき、各家庭・事業所で「ごみとなるものをもらわない、断る、作らない」ことなどを実行していただくことです。そのため、市は今後も積極的な情報発信を行ってまいります。その場としては、2つの清掃工場内に啓発施設を設け、環境学習を進めてまいります。なお、消費生活センターでは、不用になった生活用品を必要としている人に斡旋する、生活用品活用バンクを実施しています。生活用品活用バンクの登録情報は広報紙でお知らせしているほか、庁舎内の掲示板に掲載しています。	環境局 生活文化局
61	09.12.11	郵送	駿河	男	70	その他	3	生活環境	「やらざあ静岡温暖化防止大作戦」の改定	・いまある計画の期限が平成22年度末なので、コペンハーゲン会議の結果等をふまえて、新たな目標と計画を策定すべきだと思います。 ・計画の推進組織として、「協働を推進するための組織」の構築は絶対に必要だと思います。	残念ながら、COP15において新たな目標の設定には至りませんでした。国は「チャレンジ25キャンペーン」国民運動を進めることとしております。本市は「地球温暖化の危機に立ち向かう都市づくり」を大施策として位置付けており、ご提案は貴重なご意見として、具体的な事業計画の検討の中で対応していきます。	環境局
62	09.12.11	郵送	駿河	男	20	学生	4	生活環境	「地域住民の参加による親水河川づくり事業」の提案	・市が管理している中小河川の利活用の方法等を地域住民とともに検討し、実践していくことで、街の清流・街の水辺づくりを進めていく。 ・地域の河川清掃、生き物観察会などの催しを幅広い世代の地域の人々の手で行う。 ・川と親しむためのルールづくり(子どもたちの安全のためにも) ・希望がある地域では、市で簡単な予備調査のようなものをしていただきたい。 ・三島市で行われているようなグランドワーク活動から学びとることが多いと思います。	「清流の都・静岡の創造」を大施策として位置づけており、各種の協働事業を開催しております。ご提案は貴重なご意見として、具体的な事業計画の検討の中で対応していきます。	環境局 建設局

No.	受理日	提出方法	区別	性別	年代	職業	分野別No.	分野	タイトル	パブリックコメントの概要	対応	所管局
63	09.12.10	持参	葵	男	70	自営業	5	生活環境	水と緑の創造	市街地において、緑を増やす取り組みを進めていくとありますが、現実には神戸、福岡、北九州、徳島、宇部、豊橋などの緑化先進市に比べて静岡の緑は大変みずぼらしいものです。大きく育った街路樹はお金で買えない長い年月が育てた社会資本です。その尊い緑を私たちの税金で、見るも無残に過度の剪定をしてしまうのは納得いきません。街路樹や公園などの緑の増量を積極的に進めてください。具体的に本数や緑被率などの緑の目標値を決めてください。5年で緑の倍増作戦を！	「豊かな水と緑あふれる環境の創出」に向けて、「森と街をめぐる緑の回廊(ネットワーク)の形成」を進めていこうと考えています。具体的な事業の量については、事業計画の検討の中で対応していきます。	環境局 都市局
64	09.12.10	持参	葵	男	70	自営業	6	生活環境	市内まるごと芝生化事業	芝生は人工衛星からの分析写真によると砂漠並みの緑の効果しかありません。やはり樹木を増やすことが大切です。芝生が全然だめといっているのではないのですが、道路をペンキで緑に塗ったり、人工芝で事足りるとする発想と似ているような気がします。緑化はその土地本来の樹木で本物の緑化をしてほしいと思います。お手本：護国神社の後背林、明治神宮、浜離宮など東京の公園。駿府公園の緑を見ると情けなく悲しくなります。姫路城、弘前城、熊本城などの緑がうらやましくなります。	ご意見のとおり、都市緑化は重点的に取り組むべき施策と考えております。芝生化はその一事業であり、樹木による緑化にあわせて、学校の校庭や公園、スポーツ広場等の芝生化を進めていきます。芝生化による効果としては、ヒートアイランド現象の緩和をはじめ、視覚的、心理的な効果、子どもの健康や運動能力の向上等、情操教育的な効果にも期待しています。	環境局 都市局 教育委員会 事務局
65	09.11.20	FAX	駿河	女	70	専業主婦	7	生活環境	芝生化事業	「市内まるごと芝生化事業」には反対する。公園や学校などの芝生化はいいが、各家庭で庭を芝生化すると下水管に芝がこぼれ落ちて、つまることがある。以前、近所でそのようなことがあり、取り除くのが大変であった。	都市緑化の推進は、美しい景観の形成やヒートアイランド対策など多様な効果が期待されます。芝生化につきましては、管理すべき人が配慮を怠らないよう市民の皆さんの協力を得ながら進めていきたいと考えています。	環境局 都市局 教育委員会 事務局
66	09.12.11	郵送	清水	男	20	学生	8	生活環境	「地区コミュニティ防災計画づくり事業」の提案	・市内各地区ごとのきめ細かい防災計画を各地区の特性をふまえて、各地区の資源を活かして、市民参加で策定していく。 ・地区の特性：地盤が弱い、お年寄りが多い、大学生が多い ・活かすべき地区資源：復旧の際等に力を発揮してくれる工務店、水道工事店、電器店、スーパー、自動販売機など ・東海地震等の災害の発生の際に何をすればいいのかわからないのか、どこにいけばいいのかわかるかを市民の実際の生活に即して理解できるようなものにする。 ・既存の「静岡市地域防災計画」の一部にするか、一体的な運用をはかる。 ・まずは意欲的な町内会等を「モデル地区」指定し、社会実験をしながら、適切な策定方法や主な内容について検討していく。	「東海地震等への対応強化」に向けて、「地域防災力の強化」を目指しています。具体的には、各地域にある自主防災会の充実強化を図っていくこととしています。ご提案は貴重なご意見として、具体的な事業計画の検討の中で対応していきます。	消防防災局
67	09.12.10	持参	葵	男	70	自営業	9	生活環境 都市基盤	生活道路の整備	今あるコミュニティ道路はお手本としたオランダのデルフトのボンネルフとは似ても似つかぬ偽物です。現行の道路交通法で対処している限り本物の歩車共存道路にはなり得ません。静岡で本物の歩車共存道路を実現してほしいものです。狭い道路には無理やり自動車の進入を認めないように自転車と歩行者の専用道路を増やしましょう。(オランダのチルブルク)	自動車乗入規制は、市民合意の形成が難しい面もありますが、社会実験などの取組を積み上げていきたいと考えています。なお、「快適で誰にもやさしい生活交通の実現」に向けて、「自転車道ネットワークの整備」に取り組んでいきます。	建設局 都市局

No.	受理日	提出方法	区別	性別	年代	職業	分野別No.	分野	タイトル	パブリックコメントの概要	対応	所管局
68	09.12.11	郵送	駿河	女	70	その他	11	生活環境	「自転車利用しずおかルールづくり事業」の提案	・自転車をより便利にかつ安全に利用できるまちをつくらせているため、静岡市民として守りたいルールやマナーを明文化して、町内会・自治会、学校、企業・事業者など地域ぐるみで、その普及啓発をはかる。 ※例 1)自転車は左側通行。逆走は絶対にしない。 2)歩道を走るときは、歩行者優先。 3)道路に出るとき、合流する時は、必ず一旦停止。	交通安全啓発の着実な推進を目指し、自転車マナーの向上対策に取り組んでいきます。	生活文化局
69	09.12.02	郵送	清水	女	60	パート・アルバイト	1	産業・経済 区別計画	未来志向の計画	計画案では清水区は発展しないと思われる。清水銀座はシャッター通りになり、清水駅前にあった靴屋さんもなくなり、わざわざ静岡駅まで行かなくてはならない。駅前ばかりに力を入れ過ぎである。観光振興でいくなら、三保まで橋を架けるとか、もっと未来を考慮してやってほしい。65歳が4人に1人の時代がくることをもっと考慮すべきである。年金だけでは生活できない。仕事をしなくては生活できない人がいることを考えてもらいたい。	ご意見の趣旨のとおり、清水区の将来を展望すると、交流人口を増やし地域経済を活性化することは重要です。区別計画では、清水区の将来ビジョンとして「港を活かした活気な交流により賑わうまち」を掲げています。また、産業・経済分野において、「5 すぐれた能力と意欲ある人材の育成・支援」「(2)意欲ある人材の地域における就業促進」を掲げ、働きたい高齢者等の雇用促進を進めていきます。	経済局
70	09.12.09	FAX	清水	男	60	会社員	2	その他	事業推進の財政的裏付けの明確化	産業・経済分野の記載に「～を推進する。」とあるが、事業を推進するための財政的な裏付けがないから、うたい文句、きれいごとの羅列に聞こえてしまう。	本市の総合計画は、財政的な裏付けにより事業を進めていくこととしています。「推進」という文言は、市(行政)だけが主体でなく、市民や事業者などオール静岡で達成に向けて取り組んでいくことを踏まえ、「推し進めていく」と表現しているものです。	経営企画局
71	09.12.10	持参	清水	男	50	その他	3	産業・経済	世界的経済危機からの脱出	「世界的経済危機からの脱出」について、静岡市の経済活動の低迷や雇用状況の悪化について、基本的に捉え方が狭い。昨年からの世界同時不況の状況と、それに対する緊急対策しか触れていないが、市内の経済産業の低迷・悪化は20年来続いてきたもので、抜本的な対策が必要である。特に港湾関係企業を中心に事業の縮小・撤退が続いている。政令市となって事業所税が上がりが、又他市と比べて地価も高く、昨今の厳しい状況の中、本市への企業誘致は困難である。市は企業立地推進本部を立ち上げて企業誘致に力を入れてきたが、2次総でしっかりとした目標値を定め直す中で、戦略的な施策の展開を図るべきである。	産業・経済分野の「1 都市型産業集積を目指した産業構造の知的高度化」「(1) 地域の特性を活かした多彩な産業の集積促進」において、市外からの企業誘致だけでなく市内企業の留置も掲げ、地域経済の状況を踏まえ戦略的な対策を講じていきます。 また、戦略プロジェクト中、「シティプロモーション推進プロジェクト」で「産業誘致活動」を掲げ、「企業立地」を進めます。今後、戦略プロジェクトや主要事業計画の中で、企業誘致目標値などの成果指標を設定する方向で検討を進めます。	経済局
72	09.12.10	インターネット	葵	男	40	公務員	4	産業・経済	産業振興と人材育成	「ホビーのまち」をもっとアピールすべき。人材育成と産業振興を兼ねて、ホビーをもっと取り上げるといい。特に、ロボットを青少年の人材育成に活用することで、将来の理工系人材の創出につなげることができるだろう。教材用ロボットの開発、小中学校や科学館での活用、ロボット教室やロボット大会の開催など、ホビーのまちとして活動が将来生きていく。	現在、「ホビーのまち静岡」としてのシティイメージ確立に重点的に取り組んでおり、今後もホビー産業を本市の地域資源として取り上げていきます。戦略プロジェクト「地域産業ブランディングプロジェクト」の地域資源に「ホビー」を掲げるとともに、「シティプロモーション推進プロジェクト」で「ホビーのまちの推進」を明示します。ご意見にありますロボットの活用などは、事業検討の中で参考とさせていただきます。	経済局
73	09.11.24	インターネット	清水	男	50	自営業	5	産業・経済	企業誘致	2世代・3世代が同居できる町作りをして欲しい。(その1) 最近、町内でも年寄り一人暮らしの家が増え、最後には県外・市外の子供の家に引き取られて、空き家になっていく世帯が増えている。原因を考えてみると、 ・勤め先が無い せつかく清水港があるので、港の管理・利用は役所が活用して、全国から働き先になる企業を誘致してほしい。働き先があれば、年寄りだけの町にはならないはずである。	産業・経済分野において、「1 都市型産業集積を目指した産業構造の知的高度化」「(1) 地域の特性を活かした多彩な産業の集積促進」を掲げ、「港湾機能や臨海型工業など本市のもつ優位性を活かして、港湾物流関連産業などの新規企業の誘致と既存企業の留置を推進する。」としています。 また、「5 すぐれた能力と意欲ある人材の育成・支援」「(2) 意欲ある人材の地域における就業促進」において、「就労意欲のある人たちの雇用を促進・支援するため、相談制度の充実や、高齢者や障害者のある人たちの就業の促進など、就業機会の充実・拡大を図ります。」と明記しています。ご意見を踏まえ、今後も行政として企業誘致や雇用促進を進めるとともに、市民や事業者とも一丸となって、清水港を活用した産業振興やまちづくりを進めていきます。	経済局

No.	受理日	提出方法	区別	性別	年代	職業	分野別No.	分野	タイトル	パブリックコメントの概要	対応	所管局
74	09.12.10	持参	葵	男	70	自営業	6	産業・経済都市基盤	商店・商店街の活性化	<p>商店・商店街の衰退の原因を捉え、今までの都市政策に問題がなかったかを反省し、十分に検討した上で2次総合計画を練り上げてほしいと思います。清水と静岡はいわば二眼レフのよい形をしています。両地区の集積を東静岡に散らしてしまったら平凡な政令都市になってしまいます。東静岡副都心はセントラルパークやクラインガルテンなどの自然回復の地域にしてほしいと思います。</p>	<p>都市基盤分野において、静岡地区、清水地区の2つの都心は、静岡都市圏を牽引する地区としての整備を充実していくことを掲げております。また、東静岡地区は、副都心として「2 にぎわいと風格のある「まちの顔」づくり」「(2) 新たな魅力を発信する副都心の形成」において、「静岡都心と清水都心にはない文化、国際交流、スポーツなどの都市機能を整備し、国内のみならず世界にも誇れる新たな魅力を創造する交流拠点としての都市づくりを行う。」としています。</p> <p>産業・経済分野においては、「3 地域の魅力を活かした観光・交流産業の高度化」「(3) 商業・商店街の活性化による都市の魅力向上」を施策に掲げ、「市の商業振興の方向性や望ましい商業集積の姿を示すことを目的とした「商業都市しずおか戦略プロジェクト」の推進と「静岡市中心市街地活性化基本計画(静岡地区・清水地区)」に基づく事業を展開していきます。</p>	経済局都市局
75	09.12.10	持参	葵	男	70	自営業	1	都市基盤	静岡市の交通について	<p>総論(下記の部分)は賛成できるが、言葉だけでなく具体的にどんな方策をとるのか、もっと具体的に示してもらいたい。参考までに私見を提出いたしますのでご検討ください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公共交通や自転車の利便性の向上 ・交通手段の選択肢の多様化 ・安心安全でみんなにやさしい都市空間の整備 ・人と環境にやさしい交通体系の構築 	<p>いただいた資料については、個別の事業計画を検討する際に、参考にさせていただきます。</p>	都市局
76	09.11.24	インターネット	清水	男	50	自営業	2	都市基盤	交通整備等	<p>2世代・3世代が同居できる町作りをして欲しい。(その2) 最近、町内でも年寄り一人暮らしの家が増え、最後には県外・市外の子供の家に引き取られて、空き家になっていく世帯が増えている。原因のいくつかを考えると、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・交通事情が悪い。(バスの便、自家用車必須、狭い道路等) ・食品・生活物資を売っている店が歩いていけるところになくなった。 ・医療機関が少なく(町部に集中)、病院までの公共交通手段もない。 <p>清水港の対岸に行くのに駒越経由で30分も掛けてバスで行かなければならない。橋・トンネルがあれば、三保から清水駅まで15分で行ける。以前、草薙・三保線があった時は、家の近所のバス停から市立病院までバス1本で行けたのに、いつのまにか折戸始発になってしまい、わざわざ乗り換えし、料金が高くなった。道路も区画整理を行って、年寄りがどこからでもバスに乗れるよう循環バスを走らせてほしい。道路を整備しても、年寄り世帯では建て替えができないので、市の積極的な建て替え計画により、道を広げてもらいたい。</p>	<p>都市基盤分野「3多彩な交流と活動を支える交通・情報体系の構築」「(1)道路網の整備による円滑な交流環境の実現」において、「渋滞を解消し快適な交通環境を構築するため、都市内環状道路等の都市計画道路整備を道路需要の変化に適正に対応しつつ推進します」と記述しています。</p> <p>また、同「(2)人と環境にやさしい交通体系の構築」においても、「環境負荷の高まりや高齢社会における新たな都市の在り方に対応した都市交通の再構築のため、公共交通の優位性の考えのもと、各種交通機関が適切に役割分担した都市総合交通体系を構築します」と記述しています。</p> <p>具体的な事業(バス路線維持対策や道路整備等)については、個別の事業計画の中で対応していきます。</p>	都市局

No.	受理日	提出方法	区別	性別	年代	職業	分野別No.	分野	タイトル	パブリックコメントの概要	対応	所管局
77	09.12.08	持参	清水	女	60	その他	10	都市基盤生活環境	自転車道ネットワークの整備	<p>自転車に乗っている多くの人が、歩道を通行している。これでは、歩行者は安心して歩道をおるけない。歩道と区別して自転車専用の生活道路の整備をすすめてほしい。自転車専用の道路ができれば、車社会から地球にやさしい自転車社会への変革にもなるだろう。</p>	<p>都市基盤分野「1快適で個性ある魅力的な都市空間の創出」「(3)安全・安心でみんなにやさしい都市空間の整備」において、「まちなか駐輪対策として、自転車の適正利用、駐車マナーの向上が図れるよう啓発活動を進めるとともに、自転車等駐車場などの整備を推進します」と記述しています。</p> <p>また、生活環境分野「4快適でゆとりと信頼ある市民生活の確保」「(2)快適で誰にもやさしい生活交通の実現」においても、「自転車道ネットワークの整備などの基盤整備、走行・駐輪マナー対策などの啓発事業を推進します」と記述しています。</p> <p>具体的には、「静岡市自転車道ネットワーク整備計画」等に沿って事業を進めていきます。</p>	都市局建設局
78	09.11.17	郵送	清水	男	40	会社員	3	都市基盤	LRT導入の検討	<p>LRT導入については、堺市や宇都宮市で、多額の建設費の問題などにより、再検討や棚上げになっている。既存のバス路線が充実しているところに、多額の税金を投入してLRTを建設することなどは、無駄な公共事業の代表例といわれることは目に見えており、今の時代に市民は納得いかないものと思われる。厳しい基準を満たさなければ認可しない国土交通省の指針、大規模に公共事業の削減を打ち出している民主党政権、税金の使い道に厳しい目を向けるようになった市民のことを考えるとLRTの導入は、まず無理と考える。導入の方針を打ち出した結果の答えは、堺市や宇都宮市で出ているのではないか。</p>	<p>都市基盤分野「3多彩な交流と活動を支える交通・情報体系の構築」「人と環境にやさしい交通体系の構築」において、「環境負荷の高まりや高齢社会における新たな都市の在り方に対応した都市交通の再構築のため、公共交通の優位性の考えのもと、各種交通機関が適切に役割分担した都市総合交通体系を構築します」と記述しています。</p> <p>具体的には、「主な事業」に記載したとおり、引き続き多方面から導入の可能性についてを検討をすすめていきます。</p>	都市局
79	09.12.10	FAX	清水	女	60	その他	4	都市基盤	草薙駅周辺整備	<p>草薙駅の改築が早く行われるよう望みます。エレベーター等の設置がないので、高齢者、障害者などとてもたいへんです。</p>	<p>都市基盤分野「2にぎわいと風格ある「まちの顔」づくり」「(3)都心の機能を補完する地域拠点の形成」において、「東西の鉄道、道路軸上に位置するJR草薙駅周辺地区、JR安倍川駅周辺地区及び駿河区役所周辺地区は、都心、副都心とともに集約型の都市構造を構築する上で重要な地域拠点です」と記述しています。</p> <p>また、個別事業において、バリアフリー化、駅周辺整備を検討していきます。</p>	都市局
80	09.12.10	インターネット	清水	女	30	専業主婦	1	区別計画	清水区のまちづくり	<p>静岡から結婚して清水に嫁ぎ、清水区在住歴10年(子供3人)になりますが、清水区は全体的に寂しく、特徴のない地域に思えます。実際週末になると必ず静岡中心地方面や駿河区方面の公園などに出向いています。それだけに清水には魅力的なところ場所がなく、葵区や駿河区方面に比べると全て規模が小さく、子どもと一緒に楽しめる場所が少ないです。各交流館もイベントや習い事が少なく、利用している年齢層が限られているような気がします。市民プールなども清水駅付近に行けば行くほどなくなり、結局清水の中心地から離れた場所を利用するかたちになってしまう。静岡の中心地のように外から中心地に集まるような町づくりを期待しています。清水の特徴的な海や地形を生かした施設を作ってくれと嬉しいです。ドリームプラザの様な中途半端な観光地だけでなく、その付近にコストコや大型ショッピングセンターなどがあると遠方からも人が集まり、静岡の中心地とは違った形で魅力ある地域として清水区が輝けると思っています。輝ける地域づくりがこれからの子供たちに「自分たちの生まれ育った場所を活性化させよう」という意識を高めると思っています。</p>	<p>ご提案の趣旨に応えることができるよう、2次総会においては「世界に輝く『静岡』の創造」をテーマに、3つの戦略9つのプロジェクトに関わる事業を中心に、取り組んでいくとともに、本市を構成する3つの区が各々魅力あふれる地域として活性化していくよう区別計画を推進していきます。</p>	経営企画局

No.	受理日	提出方法	区別	性別	年代	職業	分野別No.	分野	タイトル	パブリックコメントの概要	対応	所管局
81	09.12.10	FAX	葵	男	40	その他	1	その他	文言整理	<p>①P7, 7行目 「また、物の豊かさから心の豊かさを重視する人々が増加し、」という部分は削除したほうがよいと思います。過去においては心の豊かさよりも物の豊かさを求める人が多かった、というようにとれます。このような表現は先人に失礼なのではないでしょうか？過去において物の豊かさに人々が幸福感を感じたのは、今までの物質的に貧しかった生活が、改善されてきたことに喜びを感じたからだと思います。心の豊かさよりも物の豊かさをより重視したからではなく、物の豊かさも心の豊かさもどちらも大切にしたいのだと思います。また、現在のそして将来の静岡市において物の豊かさを享受することのできない市民が増加してしまう可能性が高いと思います。このような時代背景において素案の文章は不適切であり、削除したほうがよいと思います。</p> <p>②P8, 7行目 「体制整備が進捗しています。」→「体制整備が進んでいます。」に変更したらどうでしょうか？少しでも平易な日本語にしたほうがよいと思います。行政用語は読んでいて疲れます。</p> <p>③P9, 19行目 「本市としては、大交流を推進していくための～」→「本市としては、交流を推進していくための～」 大交流時代という日本語はあるかと思いますが、大交流を推進していくという日本語は不自然だと思います。</p> <p>④P10, 6行目 「～可能性が非常に高い」と断定しました。とありますが、可能性が非常に高いとはそうでない可能性もありうるという意味であり、断定するまでの因果関係の強固さは、ないように思えるのですが。</p>	<p>① 豊かさの変化については、政府の統計資料の経年変化から分析したものです。</p> <p>② ご指摘のとおり「進捗しています」を「進んでいます」と平易な表現に修正しました。</p> <p>③ 大交流時代の表現をそのまま引用したものです。</p> <p>④ 第4次評価報告書の国際的な評価としてこのような文言を使用しました。</p>	経営企画局